

令和7年度  
埼玉県立学校実習助手・埼玉県立特別支援学校寄宿舎指導員  
採用選考試験 選考方針

第1次試験 一般選考

I 選考方法

志願職種・教科（科目）ごとに選考する。試験種目別の配点は、下表のとおりとする。

試験種目	配点
筆答試験（教養試験）	100点
筆答試験（専門試験）	100点

※適性検査の結果は、第2次試験における面接試験の際の参考とする。

II 実施方法等

試験種目	内容等	時間	出題範囲等
筆答試験 （教養試験）	択一式の 筆答試験	60分	公務員として必要な一般知識等を問う内容
筆答試験 （専門試験）	択一式の 筆答試験	60分	（実習助手） 教科（科目）に関する必要な知識を問う内容 （寄宿舎指導員） 特別支援教育に関する必要な知識を問う内容

第1次試験 障害者特別選考

I 対象となる職種・教科(科目)

実習助手（理科） 寄宿舎指導員

II 選考方法

志願職種・教科（科目）ごとに選考する。試験種目の配点は、下表のとおりとする。

試験種目	配点
筆答試験（専門試験）	100点

III 実施方法等

試験種目	内容等	時間	出題範囲等
筆答試験 （専門試験）	択一式の 筆答試験	60分	（実習助手） 教科（科目）に関する必要な知識を問う内容 （寄宿舎指導員） 特別支援教育に関する必要な知識を問う内容

## 第2次試験 一般選考

### I 選考方法

志願職種・教科（科目）ごとに選考する。試験種目別の配点は、下表のとおりとする。

試験種目	配点
論文試験	50点
面接試験（個人面接）	150点

※適性検査については、選考する際の参考とする。

### II 実施方法等

#### 1 論文試験

試験種目	内容等	時間	字数
論文試験	教育課題等に関する内容についての論述	60分	800字程度

#### 2 面接試験（個人面接）

試験種目	時間	試験員
面接試験（個人面接）	25分	3名

### III 観察項目及び着眼点

#### 1 論文試験

(1) 論題の理解等	○論題に正対しているか。
(2) 論題に対する自分の考え等	○主張が明確で、論理的・具体的に表現されているか。
(3) 構成・表現等	○用語、表記は適切か。 ○全体のまとまりはあるか。 ○字数は適切か。

#### 2 面接試験（個人面接）

(1) 意欲 情熱	○学校職員になりたいという意欲がうかがえるか。 ○児童生徒に対する教育的愛情が感じられるか。
(2) 倫理観	○公務員として高い規範意識を備え、社会的責任を自覚しているか。 ○学校職員の言動が周囲に及ぼす影響を考慮することができるか。
(3) 明朗性 協調性	○表情や動作に明るさや豊かさがあり、児童生徒から好かれそうか。 ○円滑な人間関係を築き、周囲と協力して行動することができるか。
(4) 理解力 判断力	○質問の意味を正しく理解し、受け答えができるか。 ○状況に応じた的確な判断ができるか。
(5) 使命感 経験	○学校職員としての責任をもち、児童生徒の立場に立った行動ができるか。 ○自らの経験を生かし、能力を高めていこうとする姿勢があるか。

### IV 評定

論文試験	着眼点に基づいて評定をする。
面接試験（個人面接）	着眼点をもとに受験者を総合的に捉えた評定をする。

## 第2次試験 障害者特別選考

### I 対象となる職種・教科(科目)

実習助手(理科) 寄宿舍指導員

### II 選考方法

志願職種・教科(科目)ごとに選考する。試験種目別の配点は、下表のとおりとする。

試験種目	配点
論文試験	50点
面接試験(個人面接)	150点

### III 実施方法等

#### 1 論文試験

試験種目	内容等	時間	字数
論文試験	教育課題等に関する内容についての論述	60分	800字程度

#### 2 面接試験(個人面接)

試験種目	時間	試験員
面接試験(個人面接)	25分	3名

### IV 観察項目及び着眼点

#### 1 論文試験

(1) 論題の理解等	<input type="checkbox"/> 論題に正対しているか。
(2) 論題に対する自分の考え等	<input type="checkbox"/> 主張が明確で、論理的・具体的に表現されているか。
(3) 構成・表現等	<input type="checkbox"/> 用語、表記は適切か。 <input type="checkbox"/> 全体のまとまりはあるか。 <input type="checkbox"/> 字数は適切か。

#### 2 面接試験(個人面接)

(1) 意欲 情熱	<input type="checkbox"/> 学校職員になりたいという意欲がうかがえるか。 <input type="checkbox"/> 児童生徒に対する教育的愛情が感じられるか。
(2) 倫理観	<input type="checkbox"/> 公務員として高い規範意識を備え、社会的責任を自覚しているか。 <input type="checkbox"/> 学校職員の言動が周囲に及ぼす影響を考えることができるか。
(3) 明朗性 協調性	<input type="checkbox"/> 表情や動作に明るさや豊かさがあり、児童生徒から好かれそうか。 <input type="checkbox"/> 円滑な人間関係を築き、周囲と協力して行動することができるか。
(4) 理解力 判断力	<input type="checkbox"/> 質問の意味を正しく理解し、受け答えができるか。 <input type="checkbox"/> 状況に応じた的確な判断ができるか。
(5) 使命感 経験	<input type="checkbox"/> 学校職員としての責任をもち、児童生徒の立場に立った行動ができるか。 <input type="checkbox"/> 自らの経験を生かし、能力を高めていこうとする姿勢があるか。

### IV 評定

論文試験	着眼点に基づいて評定をする。
面接試験(個人面接)	着眼点をもとに受験者を総合的に捉えた評定をする。